

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和7年6月27日（金）
午前10時から午前10時50分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 （委員長）鬼頭博和 （副委員長）塚崎海緒
（委員）梅村均、日比野走、伊藤隆信、関戸郁文、梶谷規子
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主任 村瀬雄哉
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

（1）行政調査について

鬼頭委員長：正副委員長で選定した視察先4箇所について資料に基づき説明。関東へ1泊2日で行き、米原市を日帰りで行おうと考えている。

議会事務局長：関東方面3箇所の移動時間について説明。

鬼頭委員長：行程は大変になるようだ。

梶谷委員：帰りが午後8時や午後9時になるのは厳しい。茨城県境町と埼玉県宮代町で1泊2日にし、2回目に相模原市と米原市で1泊2日にしてはいかがか。

梅村委員：それならばどちらも日帰りにしたほうがよいかもしれない。シビックプライドについては相模原市と川口市で内容に違いはあるのか。

鬼頭委員：それほどない。

梅村委員：内容はこれでよい。私は帰りが遅くなっても構わない。

鬼頭委員：視察先はこの4箇所とし、行程については検討するということによろしいか。

（異議なし）

塚崎副委員長：経費を考えるとできるだけ多くの視察を行いたいが、無理に全て行かなくてもよいかもしれない。境町か宮代町どちらかにするのであれば自分は境町に行きたい。

梅村委員：制度そのものを導入するのは難しくても、何かエッセンスを拾って取り入れられるとよいと思う。境町と宮代町は最寄駅が同じで、宮代町の方が駅から近い。宮代町を午後にすれば行ける可能性はある。

鬼頭委員長：茨城県境町、埼玉県宮代町、埼玉県川口市の組み合わせで1泊2日の行程を検討する。

（2）政策提言に向けた取組について

鬼頭委員長：今後の総務・産業建設常任委員会協議会のスケジュール案について資料に基づき説明。

日比野委員：委員長としては代表質問と政策提言、今のところどちらを考えているか。

鬼頭委員長：特にない。どちらにしても政策提言に向けてのものだと思っている。今後決めていきたい。

梅村委員：担当課の職員からヒアリングを行うのは視察のテーマについてか、ほかのものか。

鬼頭委員長：視察のテーマについてヒアリングを行う予定である。

梅村委員：ある程度どのような流れで提案をしていくか素案がある状態でヒアリングをしたほうがよいと思う。

鬼頭委員長：何か委員から提案があれば言っていたきたい。ある程度正副委員長で聞く内容をまとめていきたいと思っている。

梅村委員：もし政策提言を行う場合は、今は要綱があり、委員会だけでなく全体で話す必要があるため2月ではなくもう少し早く動いたほうがよい。

鬼頭委員長：年明けから取り組んでいく形になるかと思う。

（３）その他

（岩倉市自転車活用推進計画の説明について）

鬼頭委員長：7月28日に行う予定である。

梅村委員：岩倉市自転車活用推進計画は複数の担当課があったと思うが、この委員会の所管の範囲内で行うということか。

鬼頭委員長：都市整備課が説明してくれる。都市整備課だけで回答が難しい場合は、事前に質問すれば調べてきてもらえると思う。この計画は60頁あるため、紙媒体は用意しない。紙媒体が必要な場合は各自で印刷をお願いする。

（8月の総務・産業建設常任委員会協議会の日程について）

・日程について協議し、8月6日（水）午後1時30分に協議会を開催することに決した。

鬼頭委員長：8月6日までに視察行程をお示しできるようにしておく。

梅村委員：行程については決定した時点ですぐ連絡してほしい。

鬼頭委員長：決定次第連絡する。

榊谷委員：今後のスケジュールが過密なので、できるだけ早い日程を優先して申込してほしい。

鬼頭委員長：早い日程を優先して申込するようにする。

8 その他

なし